

学校教育目標	夢と志をもち 今を大切に生きる児童・生徒の育成 校訓：思考・実践・感謝	経営理念	ミッション(使命):1年後,どんな自分になりたいのか(夢)を描き,そのためにはどうしたいのか(志)という目標をもち,そこに近づくために(今)何をすべきかを考えて行動を積み重ねることができる児童・生徒を育成する。 ビジョン(目指す学校像) ①児童と生徒がよりよいかかわりをもつ中で,安心して通うことができる学校 ②夢の実現のために,目標に向かって努力する児童・生徒を最大限にサポートする学校 ③社会に開かれた教育活動を展開し,地域・保護者から信頼され応援してもらえる学校
--------	--	------	--

項目	重点	評価計画				自己評価				学校関係者評価	改善方策	主担当者	
		中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		評価	結果と課題の分析	コメント		改善方策
							8月	1月					
安心できる生活	1	夢と志をもち,自己の課題解決や成長に向け主体的に取り組む児童・生徒の育成	自己のなりたい具体像(夢)と,そこに近づくための目標(志)を明確にもたせる。	・「なりたい具体像」(夢)を考え,今の自分の課題を明確にすることで,夢の実現に向けた「目標」(志)をもたせる取組を行う。	「目標を決めて生活することができる。(小:低)」 「自分の夢や課題から目標を決めて生活することができる。(小:高、中)」 【児童・生徒評価】	90%							生徒指導部
			自身の課題から設定した学習や生活に関する目標の達成に向け,粘り強く取り組もうとする態度を育てる。	・保護者と連携し,基本的な生活習慣の定着やコミュニケーション力向上に向けた取組を行う。 ・児童・生徒理解をすすめる,生活しやすい環境づくりや,個々に応じた手立てを行う。	「自分で決めた目標を達成しようと努力している。」 【児童・生徒評価】 【保護者評価】	90% 90%							生徒指導部・研究担当
					・「児童・生徒理解をすすめる,生活しやすい環境づくりを行っている。」 【教師の評価】	90%							
主体的・協動的な学び	2	主体的・協動的に学び,自己の生き方を考える児童・生徒の育成	探究的な学びを活かし,主体的・共同的な学びを推進する。	・地域を題材とし自己の生き方を考えさせることができる,持続可能で効果的なカリキュラムのデザインを行う。 ・ICTの活用やユニバーサルデザインに基づき,わかりやすく主体的・協動的な学びを引き出す授業づくりに向けて改善を行う。	「総合的な学習の時間を通して学んだことは,地域や自分の将来に役に立つと思う。」 【児童・高・生徒評価】 「授業はよくわかる。」 【児童・生徒評価】	95% 80%							教務部・研究担当
			学校運営協議会委員と連携し,地域とともにある学校づくりを推進する。	・C.S委員と連携し,学校の魅力アップ,教育の充実を図る事業を推進する。 ・C.S便り,学校便り,学年通信,HP等による積極的な情報発信を行う。	「学校とC.Sが協働することで事業の充実が図られている。」 【C.S委員評価】 【保護者評価】	90% 90%						C.S担当	
			充実感を実感することができる働き方改革を推進する。	・小・中一貫校ならではの取組や業務の効率化を図る取組の提案を促し,実現する組織体制を構築する。	「仕事に充実感をもつことができる。」 【教職員評価】	90%							総務部

評価(目標値に対して)
 A・・・100≦(目標達成) B・・・80≦(ほぼ達成) C・・・60≦(もう少し) D・・・60>(できていない) 達成度=達成値/目標値